

令和3年度グリーン購入年間調達実績

□グリーン購入の調達実績と前年度比較

調達重点品目		目標値	製品調達量	グリーン購入 製品量	年間 調達率 (%)	2年度 調達率 (%)	前年度比 (%)	
紙類	コピー用紙(枚)	90%	22,021,373	19,524,425	88.7	89.5	▲ 0.8	
	フォーム用紙(枚)		202	202	100.0	100.0	0.0	
	印刷用紙(枚)		554,037	364,780	65.8	81.1	▲ 15.3	
	トイレトペーパー(巻)		78,755	78,583	99.8	94.7	5.1	
文具類(個等)			216,498	208,629	96.4	82.5	13.9	
オフィス家具類(脚)		80%	67,985	67,980	100.0	87.6	12.4	
画像機器等(台)			3,234	3,079	95.2	93.1	2.1	
電子計算機等(台)			4,030	3,890	96.5	85.8	10.7	
オフィス機器(台)			10,684	10,577	99.0	71.7	27.3	
家電製品(台)			9	5	55.6	88.9	▲ 33.3	
エアコン類(台)			52	52	100.0	100.0	0.0	
照明(基)			1,700	1,313	77.2	82.1	▲ 4.9	
自動車(台)			原則調達	9	8	88.9	100.0	▲ 11.1
			22,958,568	20,263,523	88.3	89.2	▲ 0.9	

【令和3年度年間実績について】

全体の調達率は、88.3%で前年度より0.9ポイント下回った。

目標値未達成品目は、コピー用紙、印刷用紙、家電製品、照明及び自動車の5品目となっており、仕様がグリーン購入法適合製品中不在の場合や、予算の制約上、低価格品を優先的に調達したことなどにより、前年度を下回ったものである。

これまでの実績を勘案すると、グリーン購入の意識は定着してきているものと判断するが、今般の結果を受け、仕様を決定する前に適合製品による代替使用の可能性を検討する、安価な適合製品を博捜するなど、さらなるグリーン購入の推進に意識的に取り組んでいくことが必要である。

◎目標値未達成品目

1 コピー用紙(令和2年度と比較して0.8ポイント減)

全体の調達率を引き下げる主な要因は、予算の制約上、グリーン購入非該当の低価格品を優先的に調達したことである。とりわけ、一般会計(教育費)における製品調達量4,384,499枚のうち、グリーン購入該当品は3,899,551枚のため、調達率は88.9%となり、全体の調達率を引き下げる結果となった。

2 印刷用紙(令和2年度と比較して15.3ポイント減)

全体の調達率を引き下げる主な要因は、上質紙等にグリーン購入該当製品がなかったため、グリーン購入非該当製品を調達したことである。とりわけ、水道事業会計における製品調達量1,100枚にグリーン購入該当品はなく、調達率は0.0%となり、全体の調達率を引き下げる結果となった。

3 家電製品(令和2年度と比較して33.3ポイント減)

全体の調達率を引き下げる主な要因は、調達機器にグリーン購入該当製品がなかったため、グリーン購入非該当製品を調達したことである。とりわけ、一般会計(民生費)及び(衛生費)における製品調達量4台にグリーン購入該当品はなく、調達率は0.0%となり、全体の調達率を引き下げる結果となった。

4 照明(令和2年度と比較して4.9ポイント減)

全体の調達率を引き下げる主な要因は、調達器具にグリーン購入該当製品がなかったため、グリーン購入非該当製品を調達したことである。とりわけ、水道事業会計における製品調達量2基にグリーン購入該当品はなく、調達率は0.0%となり、全体の調達率を引き下げる結果となった。

5 自動車(令和2年度と比較して11.1ポイント減)

全体の調達率を引き下げる主な要因は、調達車両(オフロード四輪駆動車)が燃費基準値を満たさなかったためである。結果として、一般会計(総務費)における製品調達量9台のうち、グリーン購入該当品は8台のため、調達率は88.9%となり、調達率を引き下げる結果となった。

◎上記以外でR3年度調達率が、R2年度調達率より減となった主な品目
なし